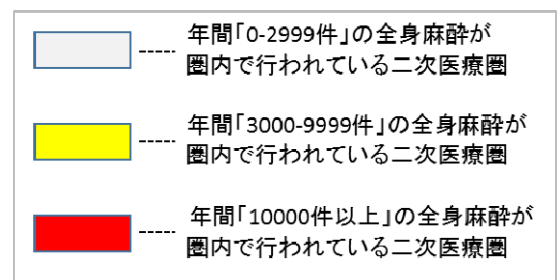
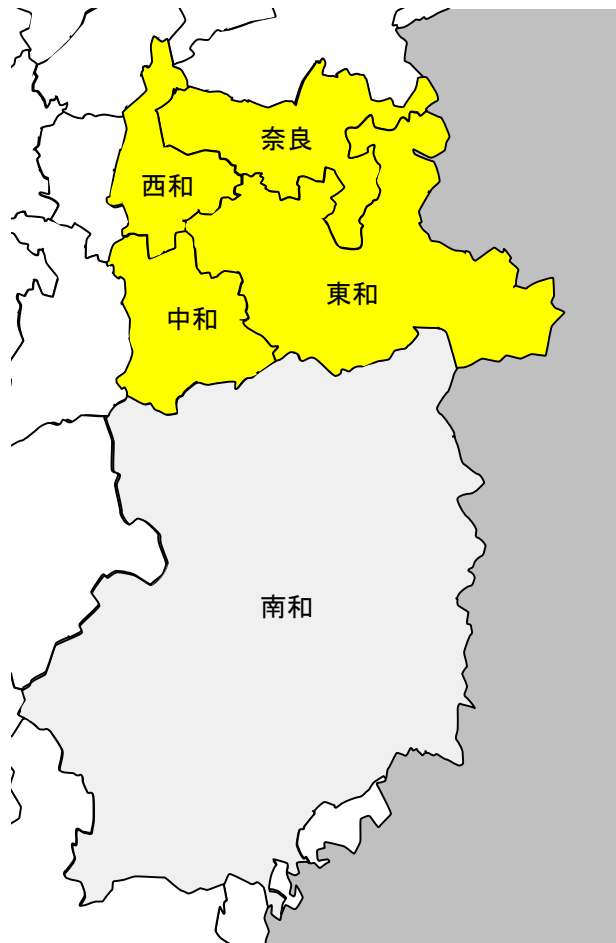


29. 奈良県



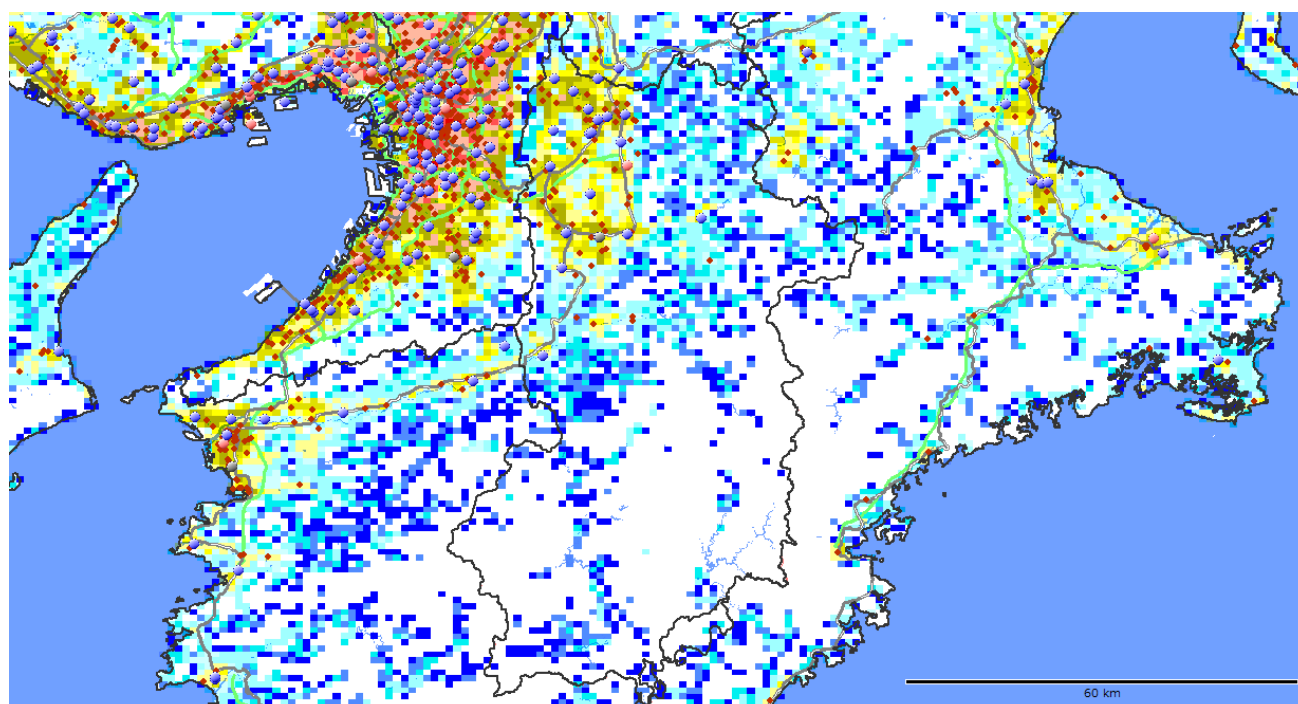
29. 奈良県

目次

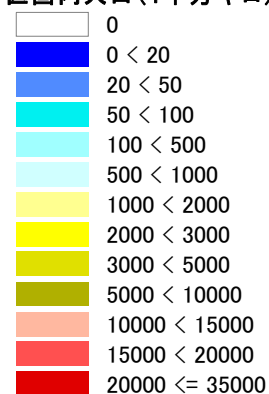
奈良県.....	29 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	29 - 7
1. 奈良医療圏.....	29 - 15
2. 東和医療圏.....	29 - 19
3. 西和医療圏.....	29 - 23
4. 中和医療圏.....	29 - 27
5. 南和医療圏.....	29 - 31

29. 奈良県

人口分布¹ (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 奈良県を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(奈良県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

- *人口、面積など： 奈良県は、総人口約 1370 千人(2015 年推計)、面積 3691 km²、人口密度は 371 人/km²である。
- *人口の将来予測： 奈良県の総人口は 2025 年に 1280 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年に 1096 千人へと減少する(2025 年比-14%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 183 千人が、2025 年にかけて 254 千人へと増加し(2015 年比+39%)、2040 年には 247 千人へと減少する(2025 年比-3%)ことが予想される。
- *医療費と介護給付費： 奈良県の一人当たり医療費(国保)は 309 千円(偏差値 50)、介護給付費は 229 千円(偏差値 44)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

- *入院医療の充実度： 奈良県の一人当たり急性期医療密度指数²は 0.85、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.88 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。
- *医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 51(病院医師数 51、診療所医師数 51)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。
- *一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 52 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。
- *療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。
- *リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 56 と多い。
- *精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 47 で精神病床数はやや少ない。
- *診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 54 で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

- *介護施設の現状： 奈良県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17608 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 11471 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 6137 床(偏差値 48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、14210 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。
75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 53、特別養護老人ホーム 53、介護療養型医療施設 49、有料老人ホーム 50、軽費ホーム 55、グループホーム 48、サ高住 44 である。
- *在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 48 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 43 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、2784 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は13579床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は13000床であり、その差は-579床(-4%)である。

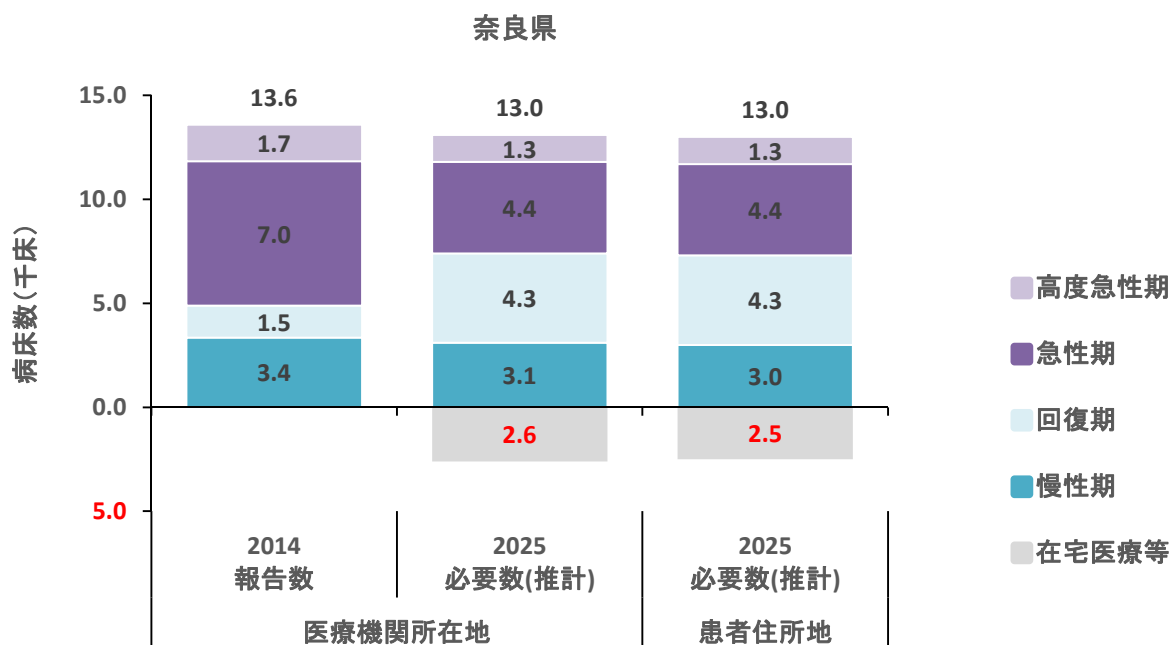
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は1741床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は1300床であり、その差は-441床(-25%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は6953床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は4400床であり、その差は-2553床(-37%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は1528床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は4300床であり、その差は+2772床(+181%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は3357床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は3100床であり、その差は-257床(-8%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は2600人である。



*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は+8%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-24%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

³必要病床数(推計)は、都道府県については、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果、二次医療圏については地域医療構想策定ガイドラインに基づき都道府県が推計した公表値を掲載している。なお、ガイドラインの推計方法パターンA~Cのうち、何れの方法を用いているかは不明である。<http://www.pref.nara.jp/module/75415.htm#moduleid75415>(2015年9月1日時点)

医療機関所在地ベース：患者の流出入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

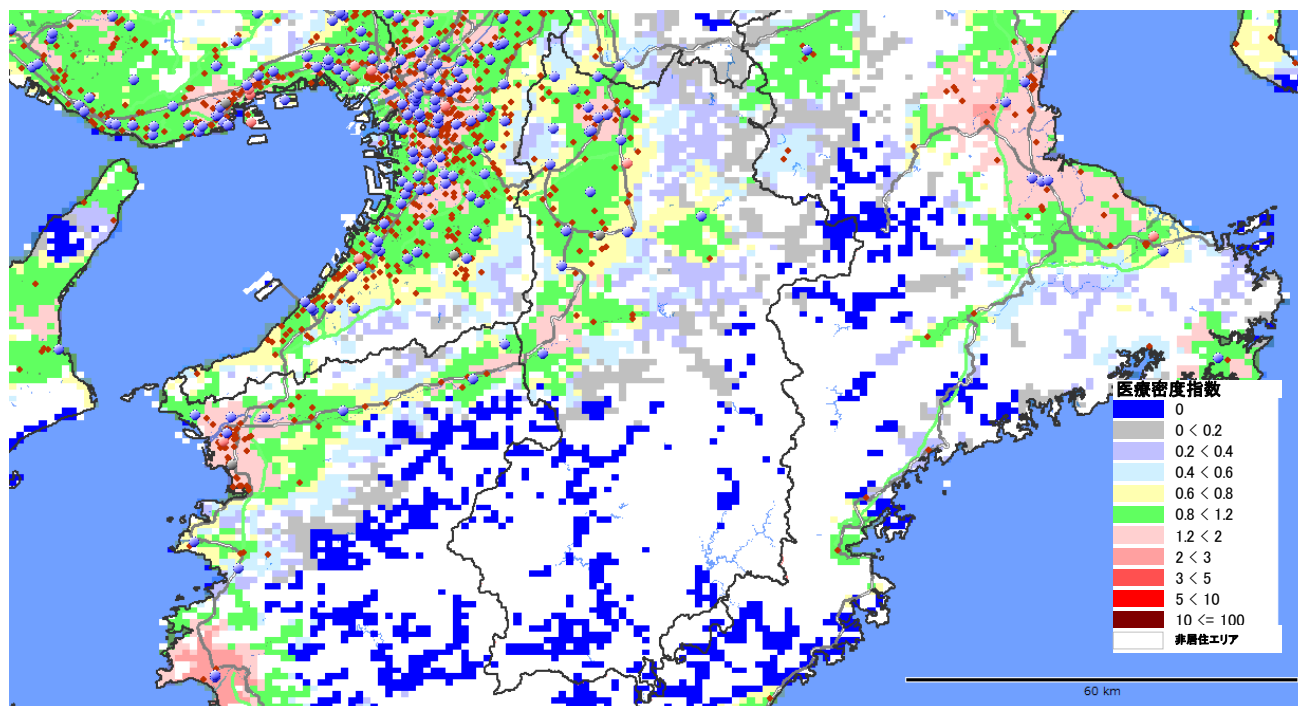
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

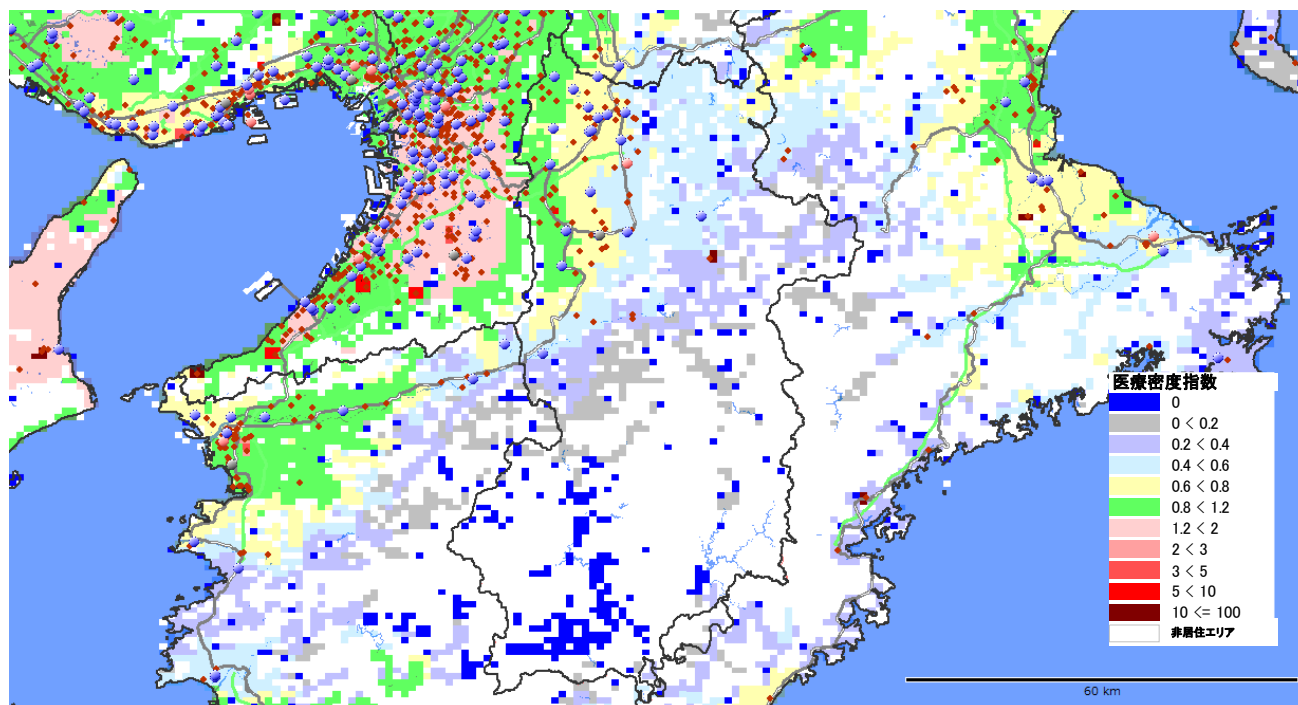
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 29-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
奈良県	1,370	30位	3,691	40位	371.3		29%	1,280	1,096	183	254	247	-7%	-14%	39%	-3%
奈良	360	26%	277	8%	1,299.8	地方都市型	29%	337	288	48	69	68	-6%	-15%	44%	-1%
東和	211	15%	658	18%	321.2	地方都市型	29%	193	161	30	38	36	-9%	-17%	27%	-5%
西和	346	25%	169	5%	2,049.7	大都市型	29%	325	279	44	66	62	-6%	-14%	50%	-6%
中和	379	28%	241	7%	1,573.3	地方都市型	27%	362	323	46	66	66	-4%	-11%	43%	0%
南和	75	5%	2,347	64%	31.9	過疎地域型	36%	62	46	15	15	14	-17%	-26%	0%	-7%

出典 <人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保険・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 29-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
奈良県	0.85	0.88	8.2%	-27.3%	-23.8%
奈良	0.99	0.87	-3.8%	-47.6%	-46.9%
東和	0.74	0.91	0.1%	-26.5%	-20.0%
西和	0.77	0.76	16.2%	-26.0%	-18.1%
中和	0.86	0.64	0.3%	-43.2%	-45.1%
南和	0.79	1.32	6.9%	4.3%	13.5%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

¹日医総研 WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

29. 奈良県

資_図表 29-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
奈良県	309	50	229	44
奈良	308	50	226	43
東和	310	50	249	50
西和	330	55	214	40
中和	320	52	215	40
南和	346	59	296	62
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 29-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
奈良県	75	0.9%	5.5	47	1,189	1.2%	87	54
奈良	21	28%	5.8	48	375	32%	104	63
東和	13	17%	6.2	49	161	14%	76	48
西和	17	23%	4.9	46	279	23%	81	51
中和	19	25%	5.0	46	301	25%	79	50
南和	5	7%	6.7	50	73	6%	97	59
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 29-5 診療所数 (全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,528		79	(19.6)	91,279		72	(19.0)	9,249		7.3	(7.0)
奈良県	1,189	1.2%	87	54	1,127	1.2%	82	55	62	0.7%	4.5	46
奈良	375	32%	104	63	362	32%	101	65	13	21%	3.6	45
東和	161	14%	76	48	147	13%	70	49	14	23%	6.6	49
西和	279	23%	81	51	268	24%	78	53	11	18%	3.2	44
中和	301	25%	79	50	284	25%	75	52	17	27%	4.5	46
南和	73	6%	97	59	66	6%	88	58	7	11%	9.3	53
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 29-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院+ 診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,573,772		1,243	(510)	121,342		96	(111)	1,695,114		1,338	(576)
奈良県	16,468	1.0%	1,202	49	662	0.5%	48	46	17,130	1.0%	1,250	48
奈良	4,219	26%	1,173	49	142	21%	39	45	4,361	25%	1,212	48
東和	2,790	17%	1,320	52	128	19%	61	47	2,918	17%	1,380	51
西和	3,873	24%	1,121	48	146	22%	42	45	4,019	23%	1,163	47
中和	4,816	29%	1,272	51	167	25%	44	45	4,983	29%	1,316	50
南和	770	5%	1,028	46	79	12%	105	51	849	5%	1,134	46
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 29-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
奈良県	10,307	1.1%	752	52	3,243	1.0%	237	49	2,865	0.8%	209	47
奈良	2,861	28%	795	54	723	22%	201	47	595	21%	165	45
東和	2,150	21%	1,017	63	550	17%	260	50	86	3%	41	40
西和	2,181	21%	631	47	889	27%	257	50	803	28%	232	48
中和	2,549	25%	673	48	877	27%	232	49	1,381	48%	365	54
南和	566	5%	756	52	204	6%	272	51	0	0%	0	38
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 29-8 回復期リハビリ病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	74,508		59	(46)
奈良県	1,174	1.6%	86	56
奈良	265	23%	74	53
東和	244	21%	115	62
西和	360	31%	104	60
中和	305	26%	81	55
南和	0	0%	0	37
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期 リハビリテーション病棟連絡協議会の独 自調査 平成27年3月			

29. 奈良県

資_図表 29-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
奈良県	27,300	1.1%	1,992	50	9,468	0.9%	691	45
奈良	6,960	25%	1,934	49	3,192	34%	887	52
東和	5,916	22%	2,799	58	1,500	16%	710	46
西和	6,564	24%	1,900	49	2,100	22%	608	42
中和	7,560	28%	1,996	50	2,676	28%	707	45
南和	300	1%	401	33	0	0%	0	21
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 29-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
奈良県	3,689	1.1%	269	51	2,317	1.1%	169	51	1,372	1.1%	100	51
奈良	1,039	28%	289	53	566	24%	157	49	473	34%	132	62
東和	625	17%	295	54	451	19%	214	58	173	13%	82	45
西和	726	20%	210	44	420	18%	121	44	307	22%	89	48
中和	1,145	31%	302	55	818	35%	216	58	327	24%	86	47
南和	154	4%	205	44	62	3%	82	38	92	7%	123	59
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 29-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
奈良県	10,737	1.0%	784	48	9,358	1.1%	683	49	1,379	0.8%	101	44
奈良	2,910	27%	809	49	2,469	26%	686	49	441	32%	123	47
東和	1,862	17%	881	51	1,678	18%	794	54	184	13%	87	43
西和	2,449	23%	709	45	2,150	23%	622	47	299	22%	86	42
中和	3,044	28%	804	49	2,695	29%	711	50	349	25%	92	43
南和	473	4%	632	43	367	4%	490	41	106	8%	142	50
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 29-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
奈良県	1,208	1.1%	88	50	2,947	1.1%	215	49
奈良	318	26%	88	50	866	29%	241	52
東和	272	22%	128	58	380	13%	180	46
西和	308	25%	89	50	786	27%	227	51
中和	290	24%	77	48	803	27%	212	49
南和	21	2%	28	38	112	4%	150	42
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

資_図表 29-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
奈良県	142	1.0%	0.8	48	4	0.4%	0.0	43
奈良	33	23%	0.7	46	2	50%	0.0	46
東和	21	15%	0.7	46	1	25%	0.0	45
西和	40	28%	0.9	51	0	0%	0	39
中和	43	30%	0.9	52	1	25%	0.0	43
南和	5	4%	0.3	38	0	0%	0	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

資_図表 29-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,572,585		96	(16)	966,631		59	(13)	605,954		37	(14)
奈良県	17,608	1.1%	96	50	11,471	1.2%	63	53	6,137	1.0%	34	48
奈良	4,548	26%	94	49	2,741	24%	57	48	1,807	29%	37	50
東和	2,628	15%	87	45	1,854	16%	61	52	774	13%	26	42
西和	4,859	28%	111	59	2,600	23%	59	50	2,259	37%	52	60
中和	4,198	24%	92	48	3,093	27%	68	57	1,105	18%	24	41
南和	1,375	8%	92	48	1,183	10%	79	66	192	3%	13	33
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

29. 奈良県

資_図表 29-15 老人保健施設（老健）定員数、特別養護老人ホーム（特養）定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	357,540		22	(5.7)	539,475		33	(10.2)	69,616		4.2	(4.2)
奈良県	4,243	1.2%	23	53	6,505	1.2%	36	53	723	1.0%	3.9	49
奈良	1,048	25%	22	50	1,521	23%	31	49	172	24%	3.6	48
東和	530	12%	18	43	1,240	19%	41	58	84	12%	2.8	47
西和	966	23%	22	51	1,385	21%	32	49	249	34%	5.7	53
中和	1,339	32%	29	63	1,612	25%	35	52	142	20%	3.1	47
南和	360	8%	24	54	747	11%	50	67	76	11%	5.1	52
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	209,255		12.7	(10.0)	20,481		1.2	(1.9)	186,381		11.3	(5.6)
奈良県	2,398	1.1%	13.1	50	392	1.9%	2.1	55	1,886	1.0%	10.3	48
奈良	654	27%	13.5	51	50	13%	1.0	49	513	27%	10.6	49
東和	182	8%	6.0	43	202	52%	6.7	79	337	18%	11.1	50
西和	1,207	50%	27.5	65	80	20%	1.8	53	472	25%	10.8	49
中和	355	15%	7.8	45	30	8%	0.7	47	411	22%	9.0	46
南和	0	0%	0	37	30	8%	2.0	54	153	8%	10.2	48
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 （全施設）	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （特定 施設）	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （非特定 施設）	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
奈良県	1,461	0.8%	8.0	44	84	0.9%	0.5	49	1,377	0.8%	7.5	44
奈良	590	40%	12.2	51	0	0%	0	45	590	43%	12.2	52
東和	53	4%	1.8	34	0	0%	0	45	53	4%	1.8	34
西和	500	34%	11.4	50	84	100%	1.9	61	416	30%	9.5	47
中和	309	21%	6.8	42	0	0%	0	45	309	22%	6.8	43
南和	9	1%	0.6	32	0	0%	0	45	9	1%	0.6	32
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事看護師数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
奈良県	1,735	1.1%	9.5	51	1,287	1.1%	7.0	50	448	1.2%	2.4	52
奈良	454	26%	9.4	50	307	24%	6.4	47	147	33%	3.0	60
東和	255	15%	8.4	46	194	15%	6.4	47	61	14%	2.0	47
西和	437	25%	10.0	53	325	25%	7.4	52	112	25%	2.6	54
中和	449	26%	9.8	52	347	27%	7.6	52	102	23%	2.2	49
南和	140	8%	9.4	50	114	9%	7.6	53	26	6%	1.7	43
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)				介護職員 数 (在宅)			
					介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
奈良県	16,994	1.2%	93	53	14,210	1.2%	78	52	2,784	1.3%	15.2	54
奈良	4,505	27%	93	53	3,601	25%	74	50	904	32%	18.7	60
東和	2,660	16%	88	50	2,332	16%	77	52	329	12%	10.9	45
西和	4,153	24%	95	54	3,462	24%	79	53	691	25%	15.8	55
中和	4,404	26%	96	55	3,712	26%	81	54	691	25%	15.1	53
南和	1,272	7%	85	48	1,104	8%	74	49	169	6%	11.3	46
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数				訪問介護 利用者数			
					訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
奈良県	10,077	1.4%	55	54	4,669	1.3%	25	55	17,634	1.2%	96	53
奈良	2,795	28%	58	55	1,596	34%	33	63	5,321	30%	110	58
東和	958	10%	32	45	639	14%	21	50	2,391	14%	79	48
西和	1,892	19%	43	49	953	20%	22	51	4,692	27%	107	57
中和	4,211	42%	92	70	1,108	24%	24	53	4,013	23%	88	50
南和	221	2%	15	38	373	8%	25	54	1,217	7%	81	48
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

29. 奈良県

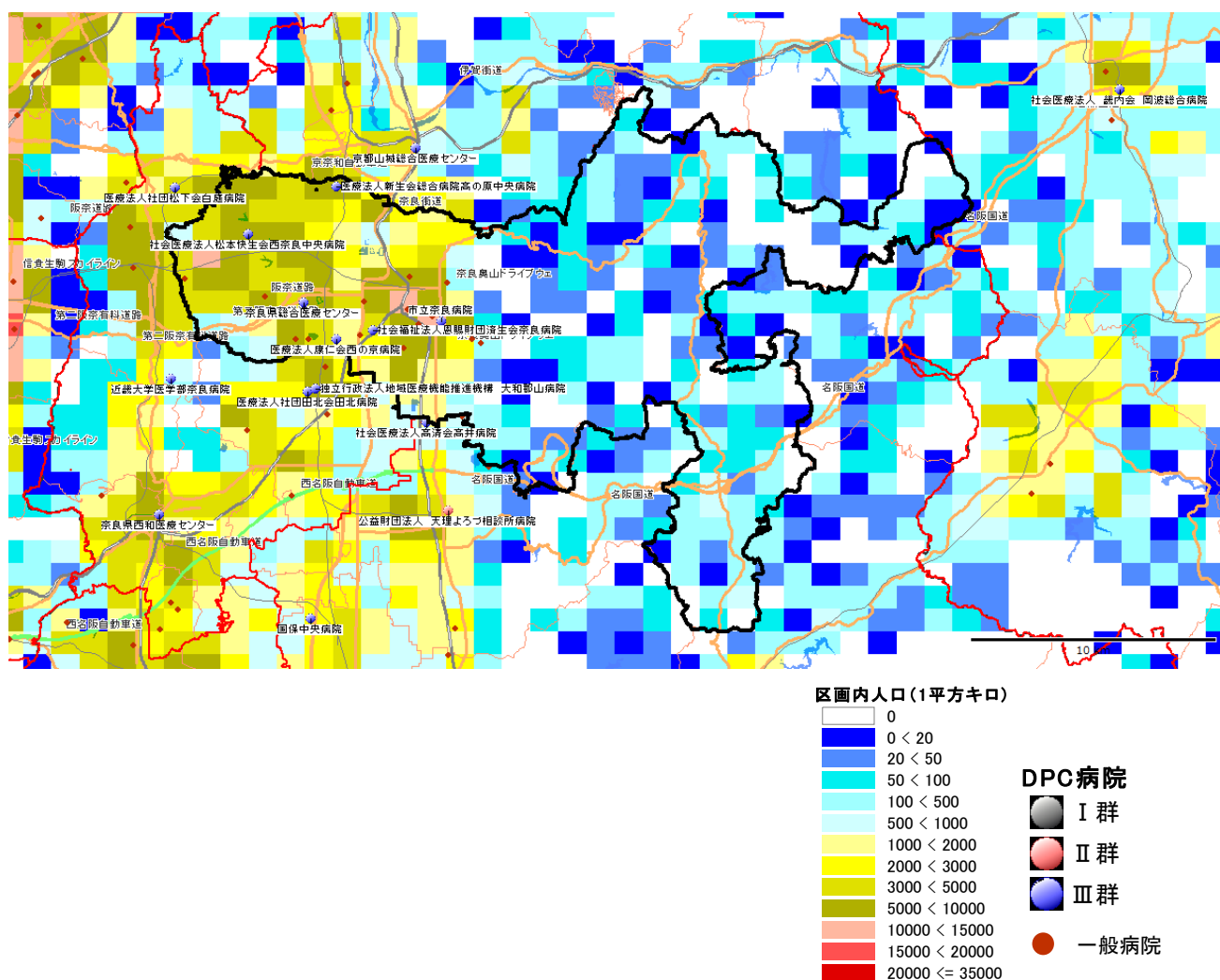
資_図表 29-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
奈良県	5,899	5,356	148	10,092	5,074	2,505	51.4%	50	5.6%	48
奈良	1,253	1,213	0	3,019	1,820	612	40.0%	45	0.0%	46
東和	1,821	1,631	100	747	411	336	79.9%	61	22.9%	56
西和	763	615	0	3,116	1,814	649	25.3%	39	0.0%	46
中和	1,490	1,373	0	3,012	987	752	58.2%	52	0.0%	46
南和	572	524	48	198	42	156	92.6%	67	23.5%	56
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

29-1. な ら 奈良医療圏

構成市区町村¹ 奈良市

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 奈良医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(奈良医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 奈良(奈良市)は、総人口約 360 千人(2015 年推計)、面積 277 km²、人口密度は 1300 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 奈良の総人口は 2025 年に 337 千人へと減少し(2015 年比-6%)、2040 年に 288 千人へと減少する(2025 年比-15%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 48 千人が、2025 年にかけて 69 千人へと増加し(2015 年比+44%)、2040 年には 68 千人へと減少する(2025 年比-1%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 奈良の一人当たり医療費(国保)は 308 千円(偏差値 50)、介護給付費は 226 千円(偏差値 43)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 奈良の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.99、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.87 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 53(病院医師数 49、診療所医師数 62)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 54 で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。奈良には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の奈良県総合医療センター、1000 例以上の市立奈良病院、高の原中央病院、500 例以上の西奈良中央病院、西の京病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 47 と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 53 とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 45 で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 63 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 奈良の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4548 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 2741 床(偏差値 48)、高齢者住宅等が 1807 床(偏差値 50)である。介護保険施設、高齢者住宅系ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3601 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 50、特別養護老人ホーム 49、介護療養型医療施設 48、有料老人ホーム 51、軽費ホーム 49、グループホーム 49、サ高住 51 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 46 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 46 とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、904 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 60)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

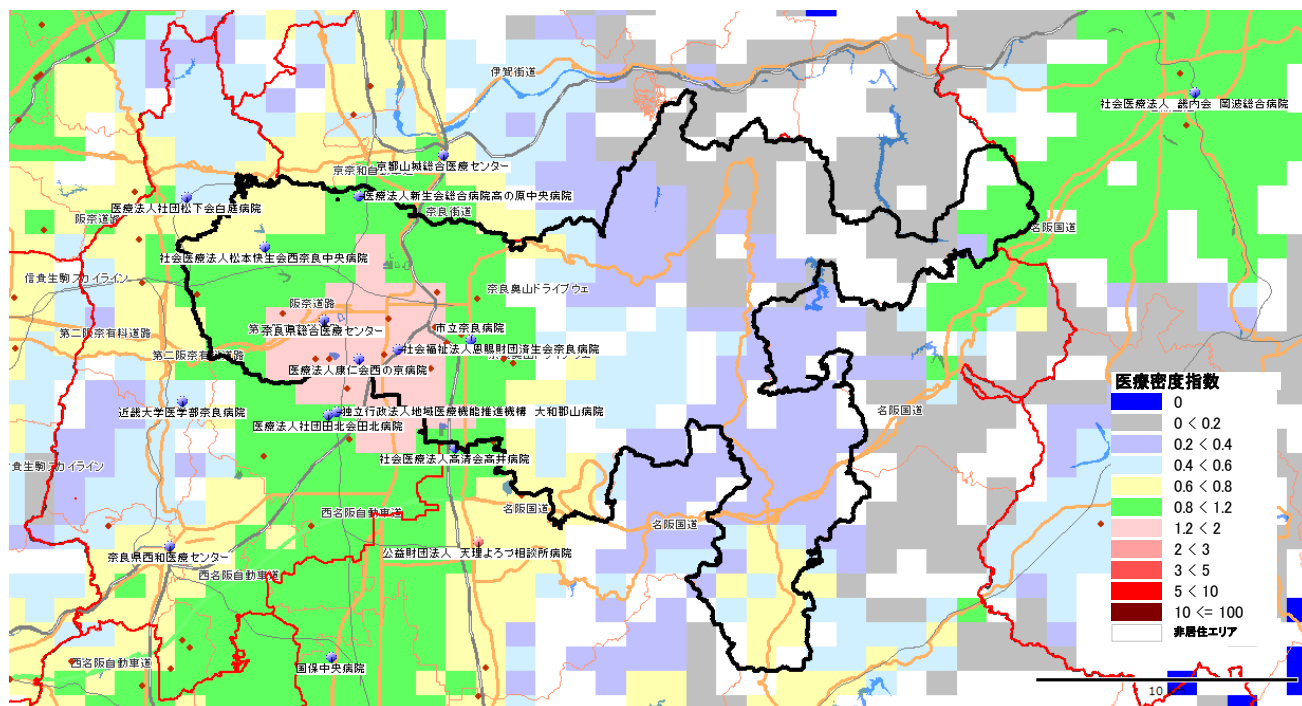
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-47%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

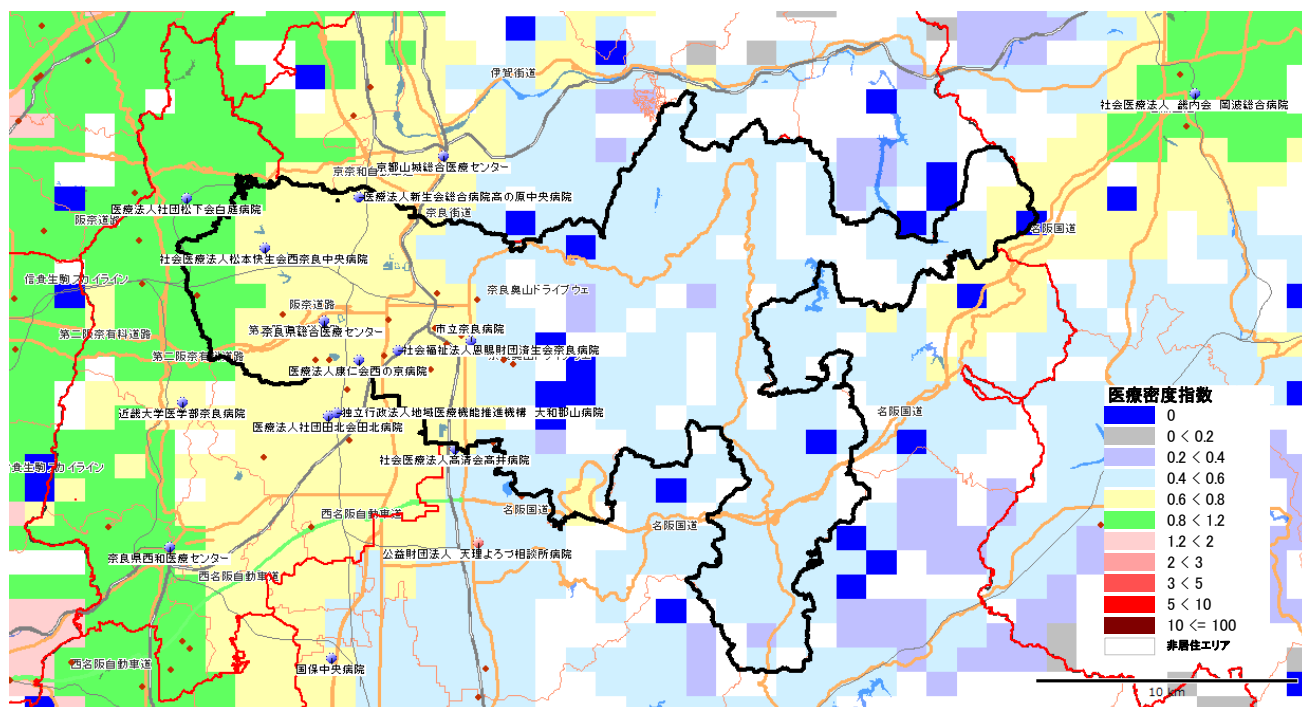
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-1-2 慢性期医療密度指数マップ

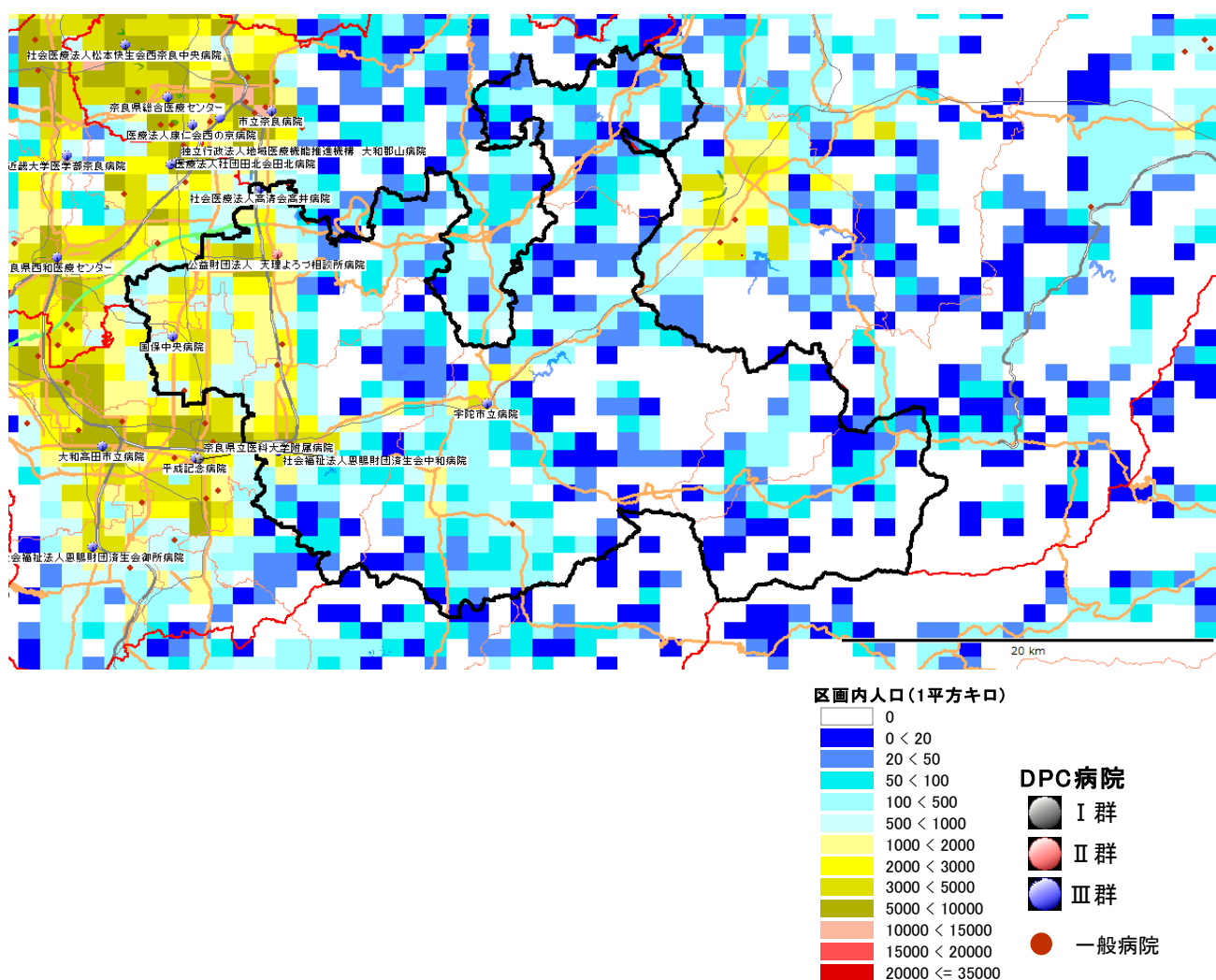


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

29-2. とうわ 東和医療圏

構成市区町村¹ [天理市](#), [桜井市](#), [宇陀市](#), [山添村](#), [川西町](#), [三宅町](#), [田原本町](#), [曽爾村](#), [御杖村](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 東和医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(東和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東和(天理市)は、総人口約 211 千人(2015 年推計)、面積 658 km²、人口密度は 321 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東和の総人口は 2025 年に 193 千人へと減少し(2015 年比-9%)、2040 年に 161 千人へと減少する(2025 年比-17%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 30 千人が、2025 年にかけて 38 千人へと増加し(2015 年比+27%)、2040 年には 36 千人へと減少する(2025 年比-5%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東和の一人当たり医療費(国保)は 310 千円(偏差値 50)、介護給付費は 249 千円(偏差値 50)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 東和の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.74、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.91 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 54(病院医師数 58、診療所医師数 45)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は 51 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 63 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 58 と多い。東和には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の天理よろづ相談所病院(Ⅱ群)、500 例以上の済生会中和病院、高井病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 50 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 58 と多く、回復期病床数は偏差値 62 と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 40 で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2628 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1854 床(偏差値 52)、高齢者住宅等が 774 床(偏差値 42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2332 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 43、特別養護老人ホーム 58、介護療養型医療施設 47、有料老人ホーム 43、軽費ホーム 79、グループホーム 50、サ高住 34 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 46 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 45 とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、329 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

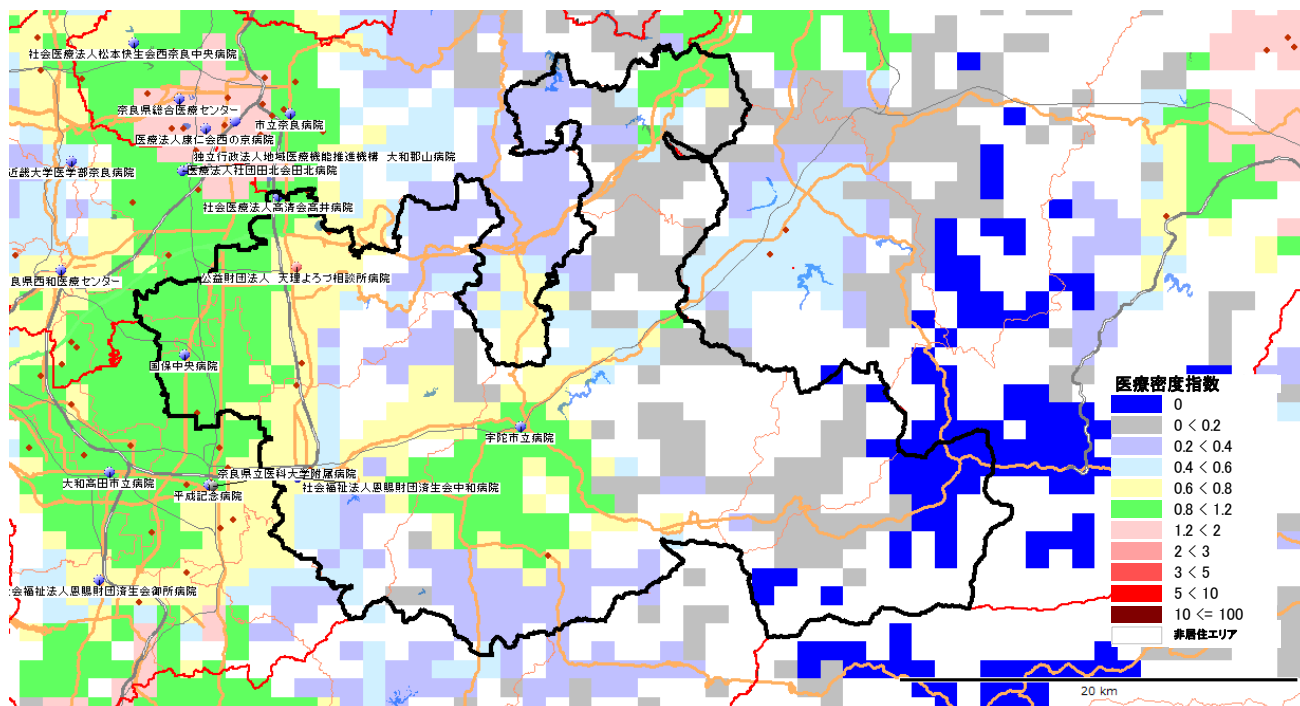
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は±0%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-20%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

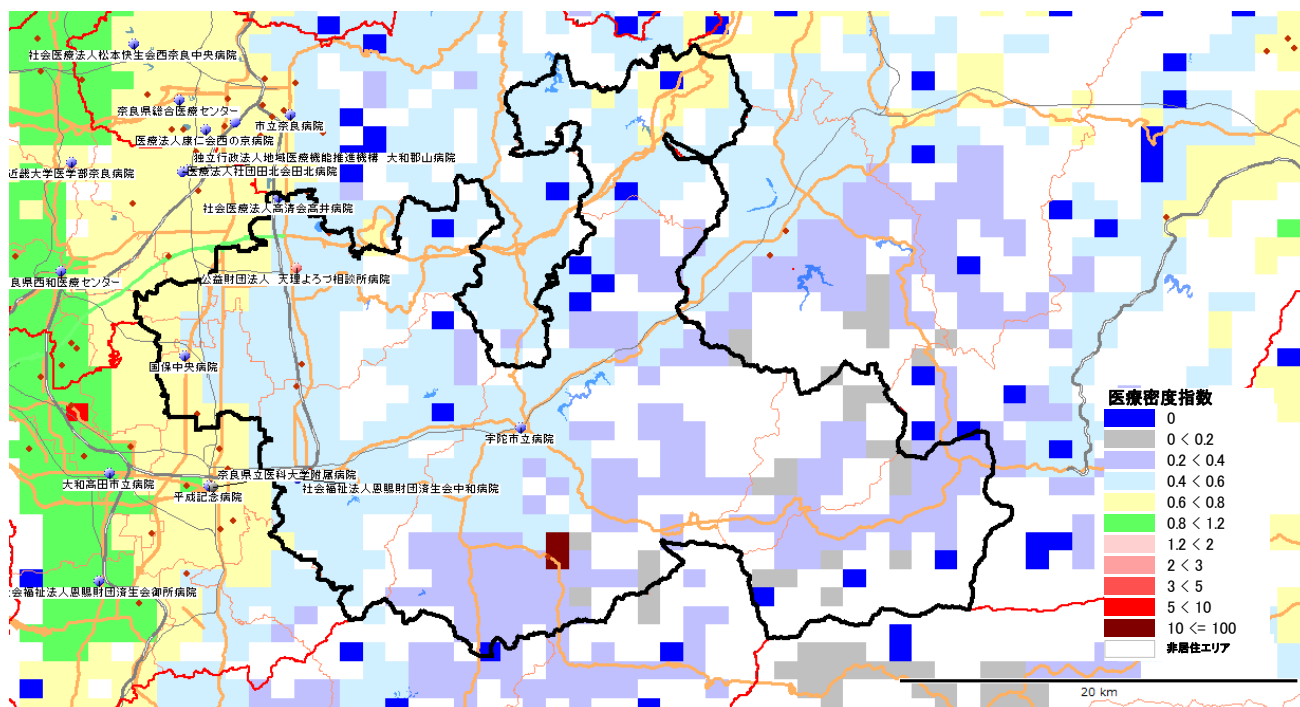
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-2-2 慢性期医療密度指数マップ

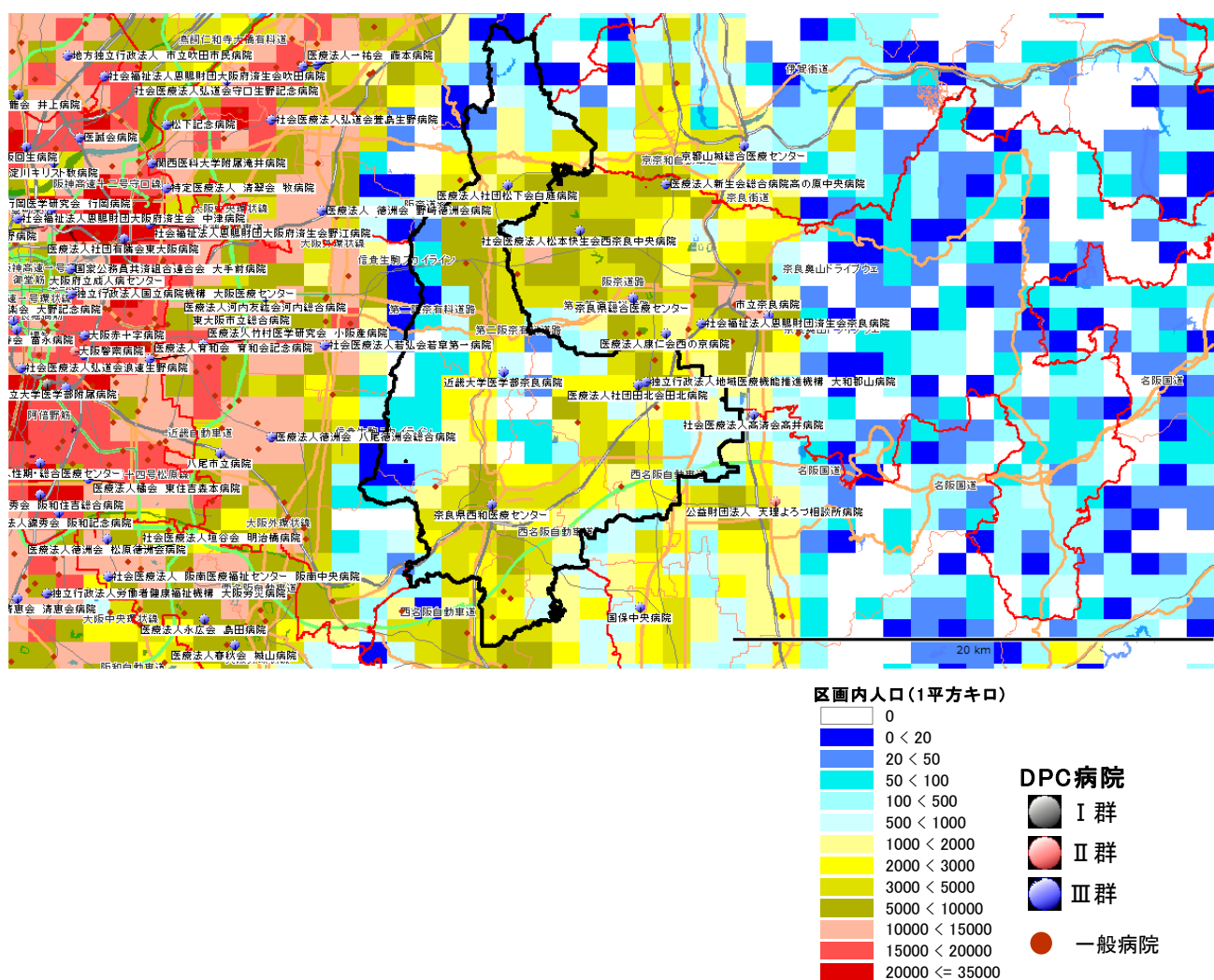


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

29-3. せいわ 西和医療圏

構成市区町村¹ 大和郡山市,生駒市,平群町,三郷町,斑鳩町,安堵町,上牧町,王寺町,河合町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 西和医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(西和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 西和(大和郡山市)は、総人口約 346 千人(2015 年推計)、面積 169 km²、人口密度は 2050 人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 西和の総人口は 2025 年に 325 千人へと減少し(2015 年比-6%)、2040 年に 279 千人へと減少する(2025 年比-14%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 44 千人が、2025 年にかけて 66 千人へと増加し(2015 年比+50%)、2040 年には 62 千人へと減少する(2025 年比-6%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 西和の一人当たり医療費(国保)は 330 千円(偏差値 55)、介護給付費は 214 千円(偏差値 40)であり、医療費はやや高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 西和の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.77、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.76 で、急性期の医療も慢性期の医療も少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 44(病院医師数 44、診療所医師数 48)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 45 とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 47 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。西和には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の近畿大学医学部奈良病院(救命)、500 例以上の白庭病院、田北病院、奈良県西和医療センターがある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 50 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 60 と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 48 で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 51 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 西和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4859 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2600 床(偏差値 50)、高齢者住宅等が 2259 床(偏差値 60)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3462 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 51、特別養護老人ホーム 49、介護療養型医療施設 53、有料老人ホーム 65、軽費ホーム 53、グループホーム 49、サ高住 50 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 51 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、691 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

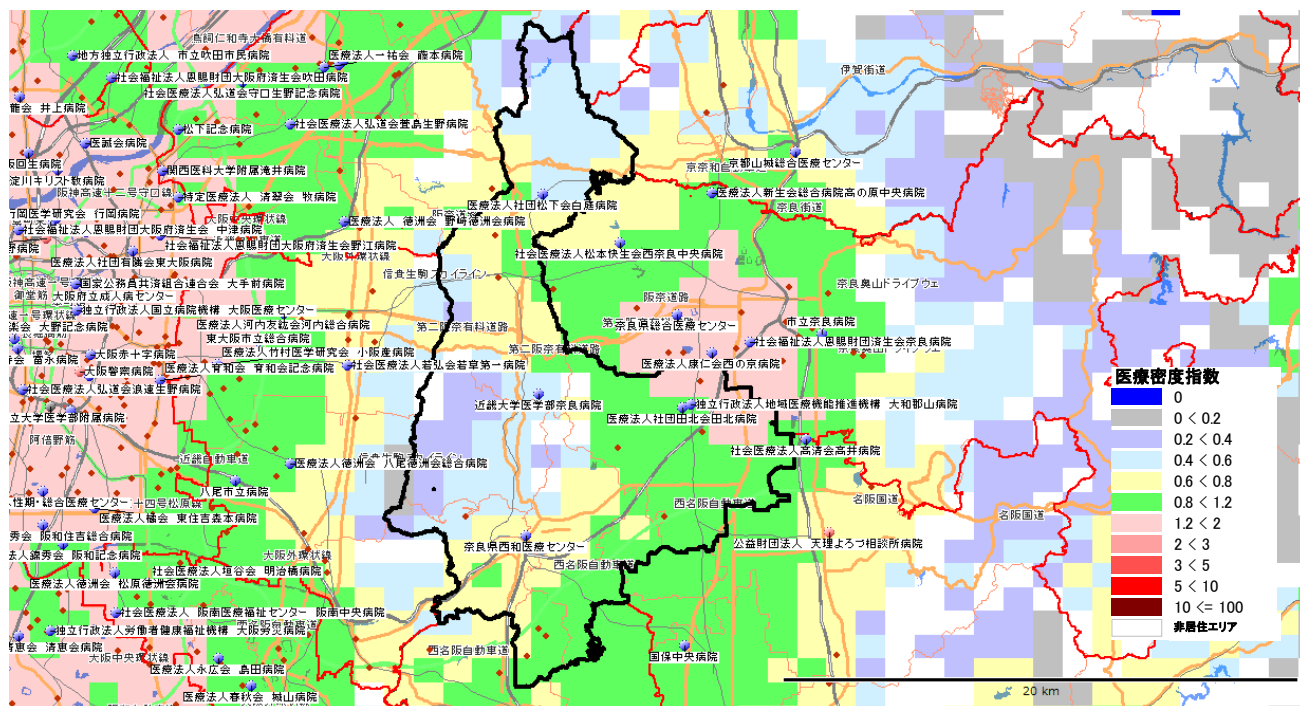
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+16%であり、介護の充足度は高い。2040年の介護充足度指数は-18%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

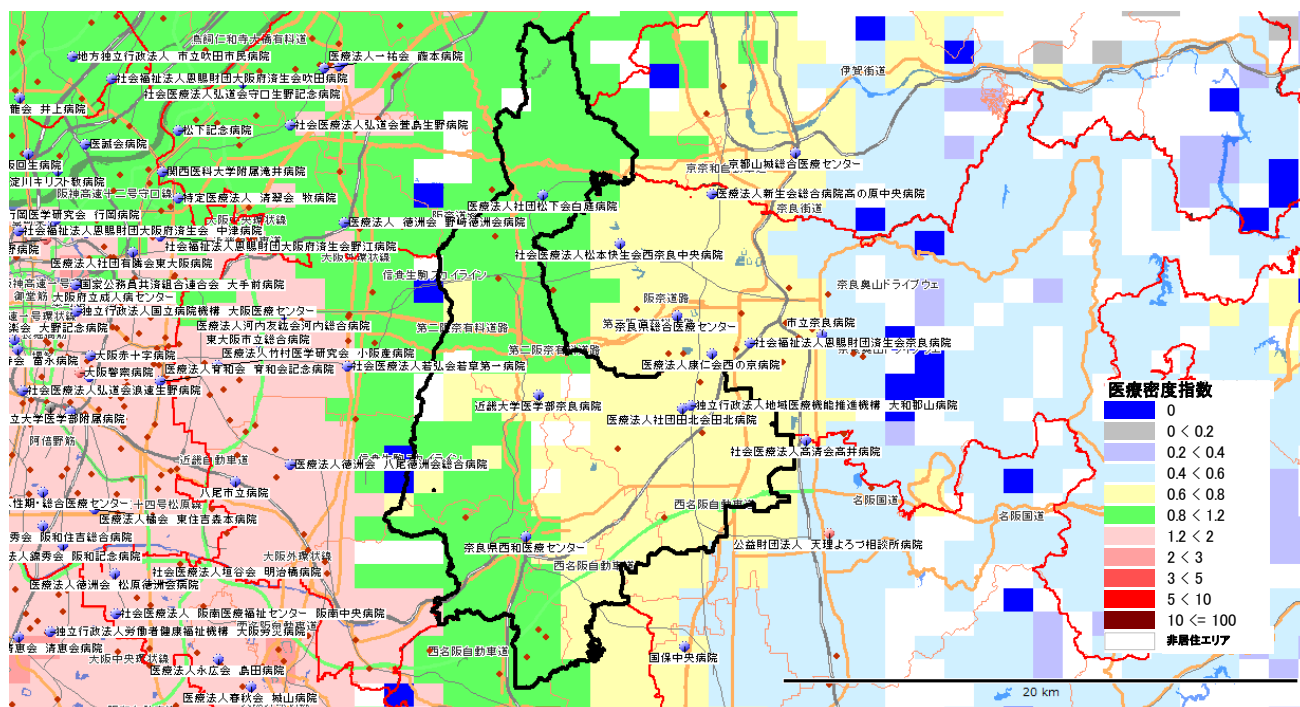
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-3-2 慢性期医療密度指数マップ

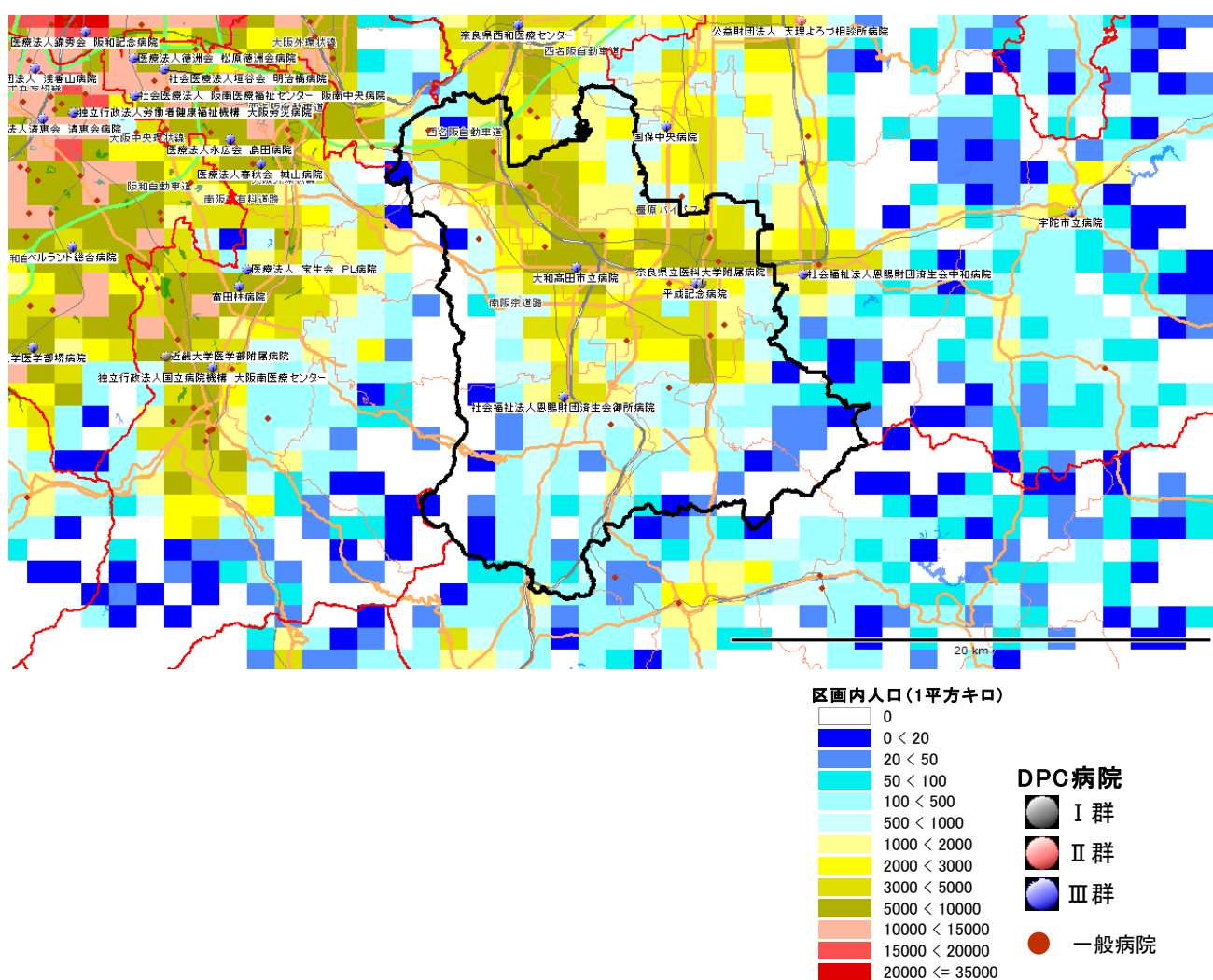


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

ちゅうわ 29-4. 中和医療圏

構成市区町村¹ 大和高田市, 橿原市, 御所市, 香芝市, 葛城市, 高取町, 明日香村, 広陵町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先へ移動します。

² 中和医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(中和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中和(大和高田市)は、総人口約 379 千人(2015 年推計)、面積 241 km²、人口密度は 1573 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中和の総人口は 2025 年に 362 千人へと減少し(2015 年比-4%)、2040 年に 323 千人へと減少する(2025 年比-11%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 46 千人が、2025 年にかけて 66 千人へと増加し(2015 年比+43%)、2040 年には 66 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中和の一人当たり医療費(国保)は 320 千円(偏差値 52)、介護給付費は 215 千円(偏差値 40)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 中和の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.86、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.64 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 55(病院医師数 58、診療所医師数 47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 48 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。中和には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の奈良県立医科大学附属病院(I 群・救命)、1000 例以上の大和高田市立病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 55 とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 54 で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 50 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4198 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 3093 床(偏差値 57)、高齢者住宅等が 1105 床(偏差値 41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3712 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 63、特別養護老人ホーム 52、介護療養型医療施設 47、有料老人ホーム 45、軽費ホーム 47、グループホーム 46、サ高住 42 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 52 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 43 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、691 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

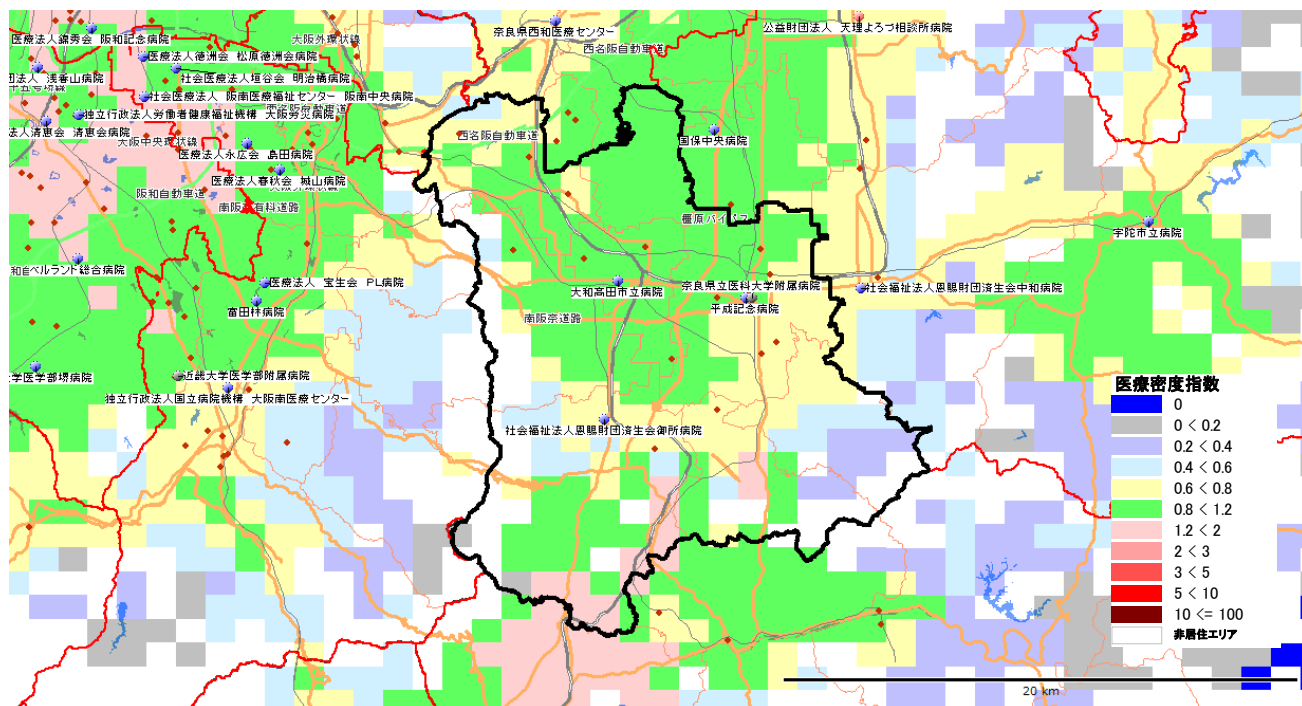
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は±0%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-45%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

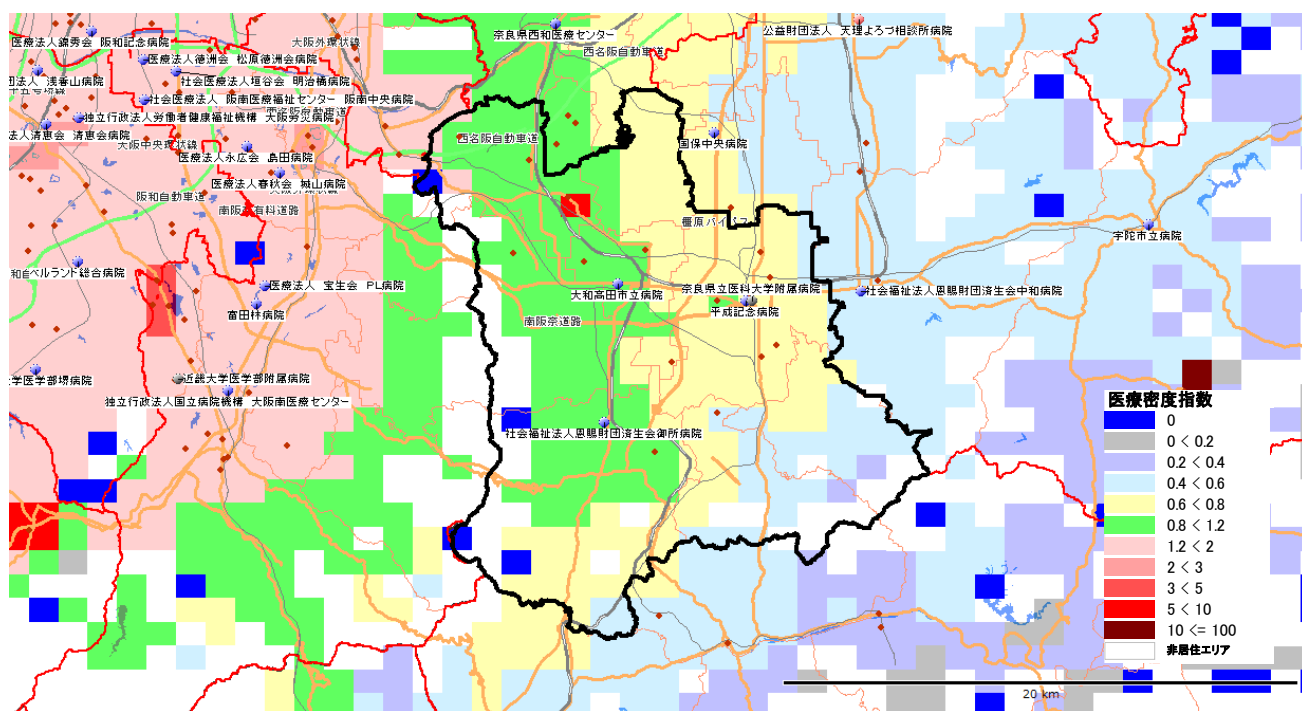
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-4-2 慢性期医療密度指数マップ

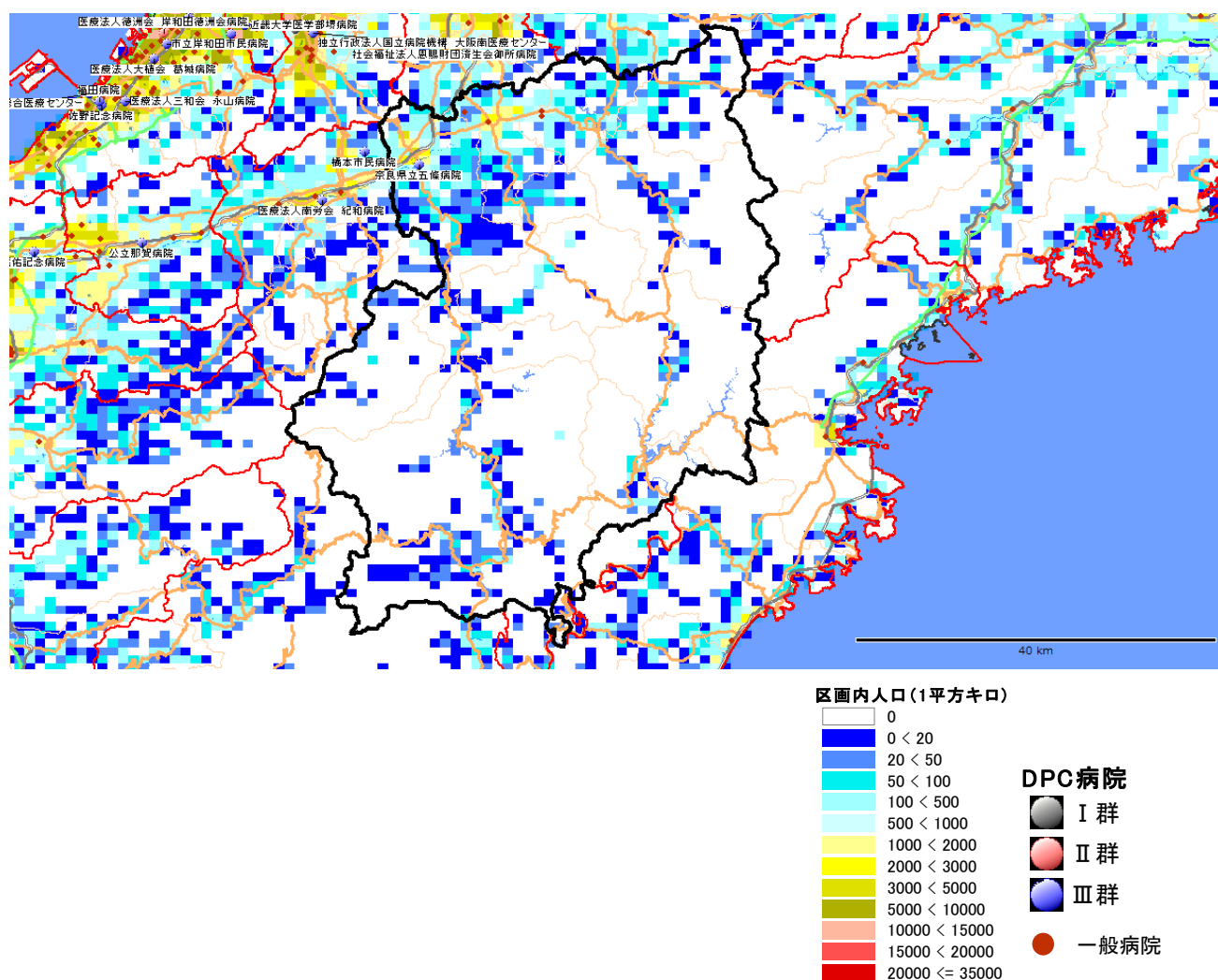


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

29-5. 南和医療圏

構成市区町村¹ 五條市, 吉野町, 大淀町, 下市町, 黒滝村, 天川村, 野迫川村, 十津川村, 下北山村, 上北山村, 川上村, 東吉野村

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 南和医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(南和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 南和(五條市)は、総人口約 75 千人(2015 年推計)、面積 2347 km²、人口密度は 32 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 南和の総人口は 2025 年に 62 千人へと減少し(2015 年比-17%)、2040 年に 46 千人へと減少する(2025 年比-26%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 15 千人が、2025 年にかけて 15 千人とほぼ変わらず(2015 年比±0%)、2040 年には 14 千人へと減少する(2025 年比-7%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 南和の一人当たり医療費(国保)は 346 千円(偏差値 59)、介護給付費は 296 千円(偏差値 62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 南和の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.79、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.32 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 44(病院医師数 38、診療所医師数 59)と、総医師数と病院医師数は少ないが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は 43 と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 52 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 33 と非常に少ない。南和には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 51 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 38 と少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 精神病床は存在しない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 59 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 南和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1375 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 1183 床(偏差値 66)、高齢者住宅等が 192 床(偏差値 33)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1104 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 49)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 54、特別養護老人ホーム 67、介護療養型医療施設 52、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホーム 54、グループホーム 48、サ高住 32 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 38 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、169 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

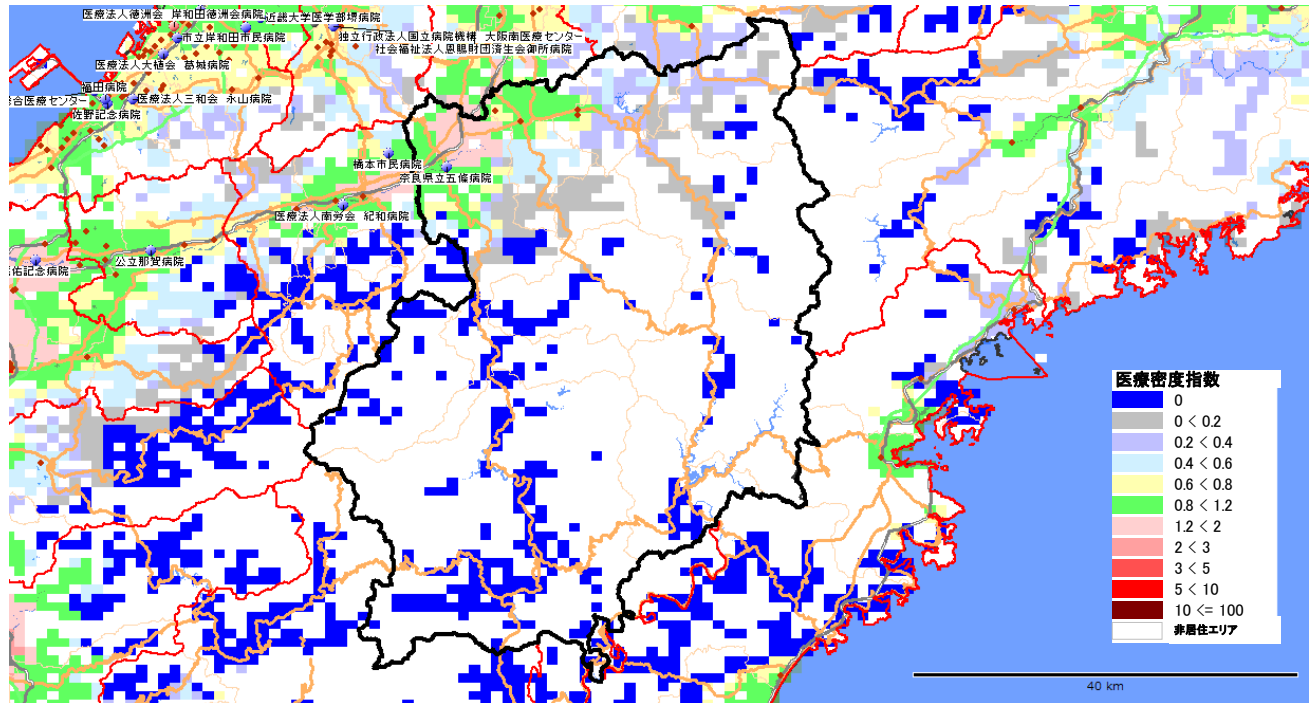
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+7%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+14%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

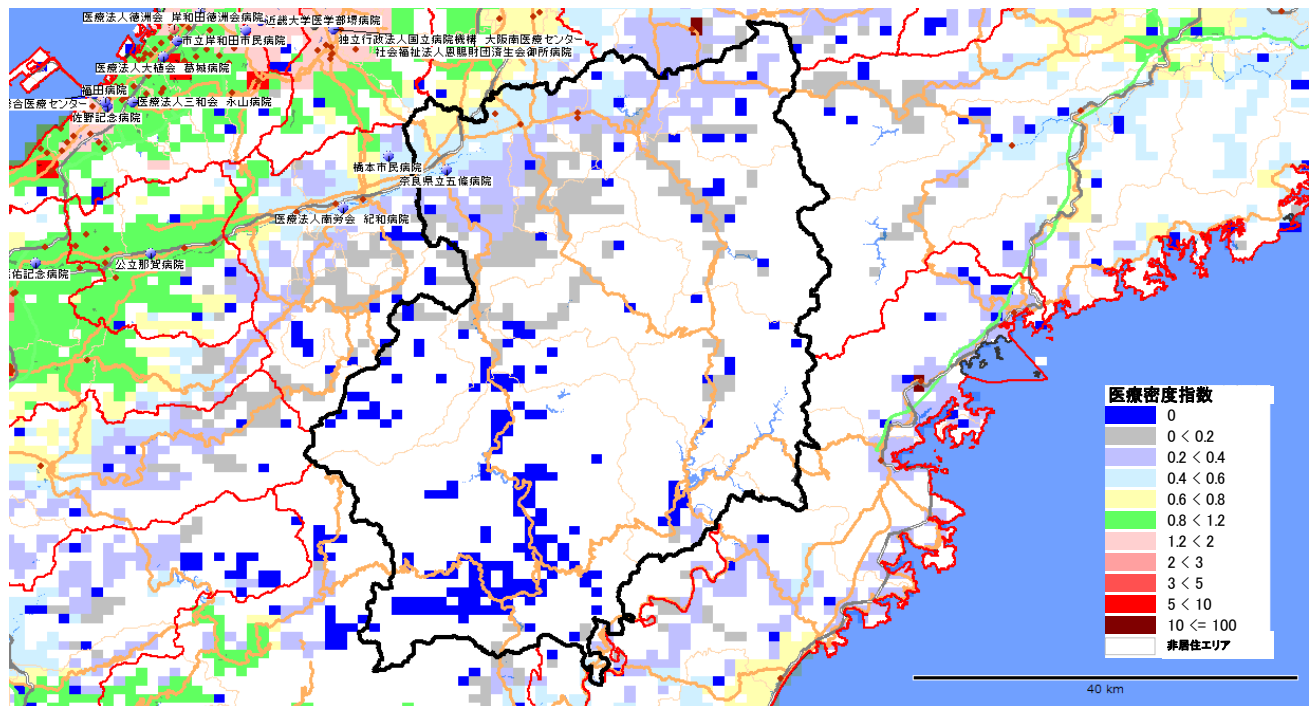
29. 奈良県

2. 医療密度⁵

図表 29-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表 29-5-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。